

# ヴィジュアル系演劇、誕生!



人はただ、恋だけを見つめていればよいものを



脚本 オスカー・ワイルド  
演出 田中円



2013年6月20日(木)～23日(日)  
アルシェ劇場(杉並区阿佐ヶ谷)

## 登場人物

ヘロデ・アンティパス ユダヤの四分封領王  
ヨカナン 預言者  
若いシリア人 親衛隊の隊長  
ティゲリヌス 若いローマ人  
カッパドキア人  
ヌビア人  
第一の兵士  
第二の兵士  
ヘロディアスの小姓  
ユダヤ人、ナザレ人、その他  
奴隷

ナーマン 首斬り役人

ヘロディアス 四分封領王の妃

サロメ ヘロディアスの娘

サロメの奴隷たち

場面。

ヘロデ王の宮殿の、宴会場を見下ろす巨大なテラス。兵士たちがその手すりに肘をかけている。右手には巨大な階段、左手奥には古い貯水槽があり、碧に変色したブロンズの壁がその周りを取り囲んでいる。月が酷く輝いている。

若いシリア人 今夜のサロメ姫はなんて美しいんだろう！

ヘロディアスの小姓 月をご覧よ、なんて奇妙な姿だろう。まるで墓から蘇った女みたいだ。死んだ女だよ。死体を探し歩いてるんだ。

若いシリア人 確かになんだか不思議に見えるね。黄色いヴェールをまとって、銀の足をして、さながら小さなお姫様みたいだ。白い小さな鳩みたいな足をして、踊りを踊ってるみたい。

ヘロディアスの小姓 死んじゃった女の人だよ。ゆっくり、ゆっくり歩く。

宴会場の騒音。

第一の兵士 なんて大騒ぎだ。どんな野獣が吠え立てているんだ？

第二の兵士 ユダヤ人さ。やつらはいつもあるんだ。自分達の宗教で言い争っている。

第一の兵士 どうして自分達の宗教で言い争うんだ？

第二の兵士 さあね。だけど奴らは年がら年中やっているよ。つまり、パリサイ派が天使は存在すると言えば、サドカイ派は天使なんているわけないだろとくる。

第一の兵士 そんなことに目くじらを立てるとは、馬鹿だなあ。

若いシリア人 なんて今夜のサロメ姫は美しいのだろう！

ヘロディアスの小姓 ずっとお姫様ばかり見るんだね。あんまり一途に見つめ過ぎだよ。そんな風に人を見つめるのは危険なことだよ。何か恐ろしいことが起こるかもしれない。

若いシリア人 だって今夜は特別に綺麗なんだもの。

第一の兵士 王様は暗い顔をしておられるな。

第二の兵士 うむ。暗い顔をなさっている。

第一の兵士 何かをじっと見ておいでだ。

第二の兵士 誰かを、じっと見てるのさ。

第一の兵士 誰をだい？

第二の兵士 わからんね。

若いシリア人 お姫様のあの青白い顔！ お姫様があんなに青白い顔をしているのは今まで一度も見た事がないよ。まるで銀の鏡に映る白薔薇の影みたいだ。

ヘロディアスの小姓 お姫様を見てはいけないよ。君はあんまりお姫様を見過ぎてる。

第一の兵士 ヘロディアス様が、王様の杯に酒を注がれた。

カッパドキア人 あれが妃のヘロディアスですか、真珠を縫い込んだ黒い冠を被って、髪に青い粉を振りかけた、あの女が。

第一の兵士 そうだ。あのお方がヘロディアス様だ。王様のお妃であられる。

第二の兵士 王様は酒に目が無い。三種類の葡萄酒をお揃えだ。一つはサモトラケ島産でローマ皇帝カエサルカエサルの羽織物のような、紫色をしている。

カッパドキア人 カエサルなんて見たこと無いや。

第二の兵士 もう一つはキプロスの町から届けられる、金のような黄色。

カッパドキア人 金、愛してる。

第二の兵士 そして最後がシリアの酒だ。血のように赤い色をした。

ヌビア人 俺達の国の神々は、血に目がなくてね。年に二回、若い男と処女をイケニエに捧げる、五十人の若い男と百人の処女を。だがそれでもまだ足りないらしい、相変わらず神々は俺達に残酷だ。

カッパドキア人 俺の国には、神々はもう一人もいなくなっちゃった。ローマ人が追っ払っちゃったんだ。中には山に隠れているんだなんて言う奴もいるけど、おれは信じない。俺は三日三晩、山の中を隈なく探してみたんだ。だけど見つからなかったよ。最後には俺は神々の名前を呼んだ、だけど彼らは来なかつ

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

サロメ（おためしサンプル）  
ヴィジュアル系演劇、誕生！

---

2013年12月25日 初版発行

著 者 田中円 © 2013年  
発行者 石村寛之  
発行所 有限会社レトロインク  
〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7  
電話 0422-49-2903

---